

事業所名 認知症対応型ふたばデイサービスセンター

令和7年度第2回運営推進会議開催報告書

開催日時 令和8年1月21日（水）14時00分～15時00分	
参加者	議題
利用者 0名	1. 運営推進会議とは
利用者家族 1名	2. 認知症ケアの方針
地域住民の代表者 2名	3. 2025年度実績報告
行政職員 1名	4. 2025年度活動報告
地域包括支援センター 1名	5. 意見交換
実習生 1名	
事業所 3名	
会 議 録	
<p>1. 運営推進会議とは</p> <p>2. 認知症ケアの方針</p> <p>3. 2025年度実績報告</p> <p>4. 2025年度活動報告</p> <p>5. 意見交換</p> <p>※1～4はパワーポイントを用いて説明。（別紙資料参照）</p> <p>6. 意見交換</p> <p><地域住民代表></p> <p>地域住民としては将来的にウィローふたばに入所したい。勤めていた会社のOB会を毎月行っており、活動内容のような誕生日会は喜ばれている。施設パンフレット等があるとウィローふたばの事を地域住民やOB会で伝えていけると思う。</p> <p><地域住民代表></p> <p>高齢者の一人暮らしが問題となっている。デイサービスを利用すると非常に良いが家族の協力が得られないと難しいと思う。利用する習慣ができるまで家族の支援があると良いと思う。</p>	

<行政職員>

瀬戸市は高齢化率が高く、高齢世帯が多い。80代後半から外出の機会が減る。どのように対応していくかが瀬戸市としても課題である。

<施設職員>

アクティブシニア世代にどのように関わっていくか課題。ワンコイントレーニングや3月に開催するマルシェ等で地域に働きかけている。

<地域住民代表>

地域で高齢世帯の災害台帳を作成している。福祉の拠点としてウィローふたばと連携が図れると地域で暮らす高齢者が安心して暮らせると思う。

<家族代表>

母は一人暮らしで一昨年の認定は要支援2だった。半日型のデイを利用していたが、昨年夏の認定で要介護2となった。現在は認知症対応型デイサービスを利用している。認知症対応型デイサービスの提案があった時は認知症を受け入れることがなかなかできずショックを受けたが、楽しく通えている事で安心している。職員と話す事で救われることもあるのでこれからもお願いしたい。

<行政職員>

運営推進会議としては地域住民の意見交換も活発に行われていることや地域での取り組みも検討させていて良い事だと思いました。

<地域包括支援センター>

ゲーム週間の取り組みは非常に良い事だと思う。公平性を期すために始める曜日をずらしていく事も良いと思います。

議事録作成者 瀧本誠